

# リコール等の注意喚起周知と消費者の行動を促すための対策案 検討表

(第14回の意見のまとめ)

平成24年7月13日  
第15回消費者安全専門調査会

要望する対象先	I 警告認知性の問題 (見てもらう、存在を知ってもらうために)	II リスク認知の問題 (理解してもらうために)	III リスク回避の問題 (行動してもらうために)
行政向け	・消費者庁による情報周知の協力	・社告掲載する事故概要を示すマークの標準化	・消費者にメンテナンスの重要性を訴える活動
地方自治体向け	・地域の街のボランティア活動との協業		
	・自治体によるインターネットでの紹介		
企業向け	・製品安全協会との連携		
		・具体的なリスク(事故概要)情報の提示 (事故例の写真・図示)	・回収のための消費者へのインセンティブ検討
報道向け	・リコール社告に対する新聞業界の柔軟な対応 (料金体系・一般広告との違い)		
消費者向け			
新技術の活用			
その他			

※ 記載内容は第14回消費者安全専門調査会で出された意見(対策案)